

言語教育情報研究科

アドミッション・ポリシー

言語教育情報研究科の目的は、国際的な通用性を持った言語教育の専門家、また言語情報学と言語コミュニケーション学の専門的な知識と実践的な応用能力を身につけた高度専門職としての人材を養成することにあります。この目的を達成するために、本研究科では、以下の各コース・プログラムを設置して、意欲的に学ぼうとする人を求めています。

1. 言語教育学コース・英語教育学プログラム

今日の日本の学校・大学などの教育機関における英語教育専門家において求められる高度な英語コミュニケーション能力と、国際水準に見合う英語教育学の理論と実践的な応用能力を獲得した高度専門職を養成します。そのために、高い英語運用能力を有し、その英語力を生かした教職などの高度専門職を目指す意欲的な人材を求めます。

2. 言語教育学コース・日本語教育学プログラム

日本語教育を必要とする人は現在の国内外において多様化しています。その学習者のニーズに応じられる深い専門性と、実践に裏付けられたコミュニケーション能力を兼ね備えた高度専門職の養成を目指しています。そのために、日本語に対する強い関心を持つとともに、多様な学習者に応じられる柔軟性、積極性を持った人材を広く求めています。

3. 言語情報コミュニケーションコース

英語または日本語を対象に、当該言語の構造や機能を言語学・言語情報学的知見とスキルを生かして解明することのできる人材、また言語コミュニケーションや異文化コミュニケーションなど社会言語学の知見と実践的な応用能力を獲得した高度専門職を養成します。そのために、言語としての英語または日本語に強い関心を持ち、ICT（情報通信技術）を活用した言語にかかわる高度専門職を目指す意欲的な人材を求めます。

言語教育情報研究科修士課程 (APUからの特別受入入学試験)【9月入学用】

*【4月入学用】は別にあります。

APUからの特別受入入学試験に出願する者は、本研究科への進学を熱望し、かつ専願することが望まれます。

I. 募集する専攻・コース、課程、入学定員および募集人数

	専攻・コース	課 程	入学定員	募集人数
言語教育情報専攻	言語教育学コース 英語教育学プログラム 日本語教育学プログラム 言語情報コミュニケーションコース 英語を研究対象言語として履修 日本語を研究対象言語として履修	修士課程	60名	若干名

入学定員は全入学試験方式をあわせたものです。

出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

II. 出願資格

次の(1)、(2)のいずれかに該当する者。

- (1) 2011年10月1日現在、APU各学部第7セメスターに在学し、2012年9月に卒業(見込み)の者で、以下の(ア)～(エ)の条件をすべて満たす者。
 - (ア) 第6セメスター終了時まで修得した卒業要件単位数が100単位以上あること。
 - (イ) 2011年10月までの通算GPA(*)が2.80以上あること。
 - (ウ) APUの言語教育科目の所定単位をすべて修得済みであること。
 - (エ) 後述の「言語教育科目成績条件」を満たしていること。

- (2) 2011年10月1日現在、APU各学部第5セメスターあるいは第6セメスターに在学する早期卒業プログラム登録者のうち、2012年9月に卒業(見込み)の者で、以下の(ア)～(エ)の条件をすべて満たす者。
 - (ア) 第4セメスター終了時まで修得した卒業要件単位数が64単位以上あること。
 - (イ) 2011年10月までの通算GPA(*)が早期卒業プログラムの要件を満たしていること。
 - (ウ) APUの言語教育科目の所定単位をすべて修得済みであること。
 - (エ) 後述の「言語教育科目成績条件」を満たしていること。

※ただし、外国人留学生の場合、大学院の講義を理解できる程度の日本語能力が必要です。

(言語教育科目成績条件)

■ 「言語教育学コース・英語教育学プログラム」

■ 「言語情報コミュニケーションコースで英語を研究対象言語として履修することを志望する場合」

・ 日本語基準で入学した学生

英語修得単位のうちA評価以上が8単位以上あること。

または、TOEFL®-iBT 79点以上／TOEFL®-ITP 550点以上、またはTOEIC®／TOEIC®-IP 730点以上であること（出願締切時点で、過去2年以内に取得したものに限り）。

ただし、英語で履修免除の科目がある場合は、A評価以上で修得したものとみなします。

・ 英語基準で入学した学生

言語教育科目修得単位のうちA評価以上が8単位以上あること。

ただし、言語教育科目で履修免除がある場合は、A評価以上で修得したものとみなします。

■ 「言語教育学コース・日本語教育学プログラム」

■ 「言語情報コミュニケーションコースで日本語を研究対象言語として履修することを志望する場合」

・ 国際学生

日本語上級ⅡでA評価以上を修得していること。

ただし、日本語上級Ⅱの履修を免除されている場合は、日本語上級ⅡをA評価以上で修得したものとみなします。

・ 国内学生

言語教育科目修得単位のうちA評価以上が8単位以上あること。

ただし、言語教育科目で履修免除がある場合は、A評価以上で修得したものとみなします。

* GPA (GRADE POINT AVERAGE の略) 算出方法については143ページを参照してください。

Ⅲ. 入学資格

入学試験に合格後、下記の要件を満たさない場合は、入学を許可しません。

- ・ APU を卒業（早期卒業プログラムの者は早期卒業）していること。

Ⅳ. 選考方法

- (1) 書類選考
- (2) 面接試験（300点）

※ 「言語教育学コース・英語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコースで英語を研究対象言語として履修することを志望する場合」については、日本語による面接のほか英語による質疑応答があります。

Ⅴ. 試験日・出願期間

	試験日	出願期間
7月実施入学試験	2012年7月8日（日）	2012年6月1日（金）～2012年6月15日（金）

※出願は郵送に限ります。締切日消印有効。

※試験時間割は、受験票交付の際に指示します。

VI. 試験場

立命館大学衣笠キャンパス（試験会場は受験票交付の際に指示します）

VII. 出願方法（出願上の注意は 135 ページを参照してください）

1. 出願書類

■ 「言語教育学コース・英語教育学プログラム」

■ 「言語情報コミュニケーションコースで英語を研究対象言語として履修することを志望する場合」

入学検定料（35,000 円）を納入の上、下記書類を一括して提出してください。

- (1) 入学試験志願票（本学所定用紙－水色）※入学検定料の金融機関収納印が押されているもの
- (2) 成績証明書
※出願資格の言語教育科目成績条件で、TOEFL®-iBT 79 点以上 / TOEFL®-ITP 550 点以上、
または TOEIC® / TOEIC®-IP 730 点以上 のスコアにより、英語修得単位基準を満たす場合は、スコアを証明する書類（コピー可）を添付のこと（出願締切時点で過去 2 年以内取得したもの）。
※ 提出されたスコアを証明する書類は、返却いたしません。
- (3) 卒業（見込）証明書
- (4) 志望理由書（本学所定用紙 様式 LE 1 - 1、様式 LE 1 - 2）
※ 和文（3,000 字程度） と 英文による志望理由の要約（1,200 words 程度）
※ 英語を母語または第一言語とし、英語母語話者申請書（本学所定用紙 様式 LE 5）を提出する場合は、英文による志望理由書（本学所定用紙 様式 LE 1 - 2 1,200 words 程度）のみを提出してください。
- (5) 英語母語話者申請書（本学所定用紙 様式 LE 5）
※ 英語を母語または第一言語とし、和文志望理由書提出の免除申請をする者のみ。
- (6) （外国人留学生の場合）立命館大学大学院入学願書（本学所定用紙 様式 GS A）

■ 「言語教育学コース・日本語教育学プログラム」

■ 「言語情報コミュニケーションコースで日本語を研究対象言語として履修することを志望する場合」

入学検定料（35,000 円）を納入の上、下記書類を一括して提出してください。

- (1) 入学試験志願票（本学所定用紙－水色）※入学検定料の金融機関収納印が押されているもの
- (2) 成績証明書
- (3) 卒業（見込）証明書
- (4) 志望理由書（本学所定用紙 様式 LE 1 - 1 和文 3,000 字程度）
- (5) （外国人留学生の場合）立命館大学大学院入学願書（本学所定用紙 様式 GS A）

2. 出願書類送付先

立命館大学 言語教育情報研究科（創思館 1 階 独立研究科事務室内）

〒 603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

電話 (075) 465-8363

VIII. 合格発表日

2012年7月20日（金）14：00

言語教育情報研究科掲示板（学而館1階）

※合否結果の通知は、志願票に記載されている住所宛に郵送します。

※インターネット上の合格者受験番号一覧の掲示については142ページを参照してください。

IX. 入学手続（案内）

144ページを参照してください。

言語教育情報研究科修士課程 (海外大学出身者自己推薦入学試験)【9月入学用】

I. 募集する専攻・コース、課程、入学定員および募集人数

専攻・コース・プログラム	課 程	入学定員	募集人数
言語教育情報専攻 (言語教育学コース 英語教育学プログラム 言語情報コミュニケーションコース 英語を研究対象言語として履修 日本語を研究対象言語として履修)	修士課程	60名	若干名

入学定員は全入学試験方式をあわせたものです。

出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

II. 出願資格

次の(1)、(2)の要件をすべて満たす者。

- (1) 日本の学校教育における16年の課程に相当する最終課程を外国において修了した者、または本研究科に入学までに修了見込みの者。
- (2) 外国人留学生の場合で、言語情報コミュニケーションコースの「日本語を研究対象言語として履修」することを志望する場合は、日本語能力試験(財団法人 日本国際教育支援協会)1級またはN1に合格していること。

英語教育学プログラムまたは言語情報コミュニケーションコースの「英語を研究対象言語として履修」することを志望する場合は、日本人学生、外国人留学生のいずれにおいても、TOEFL®-iBT79点以上／TOEFL®-ITP550点以上、または、TOEIC®／TOEIC®-IP730点以上、またはIELTS6.0以上のスコア(出願締切時点で、過去2年以内に取得したスコアに限る)を取得していること。

※出願資格において「見込み」で受験し、合格した者が、入学に必要な要件を2012年9月25日までに満たせない場合は、入学が許可されないこととなりますので、注意してください。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、上記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず個別審査期間前に本研究科の事務室(独立研究科事務室)に照会してください。個別審査が必要な場合があります。

III. 選考方法・試験科目

書類審査により選考します。

ただし、研究科が必要と判断した場合は、電話、メールインタビュー、ないしインターネットを介した面接をすることがあります。

IV. 試験日・出願期間

	出願期間
7月実施入学試験	2012年6月1日(金)～2012年6月15日(金)

※電話、メールインタビュー、ないしインターネットを介したインタビューを実施する場合の日時、場所は別途連絡します。

V. 出願方法

1. 入学検定料

35,000円

海外の金融機関から送金する場合は、日本国内での金融機関手数料2,500円を加えた37,500円(必ず日本円で)を下記の指定金融機関に振込んでください。この場合、海外の金融機関で必要な送金手数料も振込人負担となります。海外送金小切手は不可です。

※通常の検定料振込額(35,000円)では検定料不足となりますのでご注意ください。

Bank Name	Sumitomo Mitsui Banking Cooperation
Branch	Kyoto Branch
Account	5408448
Swift Code	SMBCJPJT
Address of Bank	8 Naginatahoko-cho, Shimogyo-ku, Kyoto 600-8008 Japan
Name of Payee	Ritsumeikan University
Address of Payee	1 Nishinokyo Togano-cho, Nakagyo-ku, Kyoto 604-8520 Japan
Purpose of Remittance	Application Fee
Message to Payee, if any	Your name

2. 出願書類

入学検定料を納入の上、下記書類を一括して提出してください。

■「言語教育学コース・英語教育学プログラム」

■「言語情報コミュニケーションコースで英語を研究対象言語として履修することを志望する場合」

(1) 入学試験志願票(本学所定用紙-水色)

※入学検定料の金融機関収納印が押されているもの

(2) 最終学校の成績証明書および卒業(見込)証明書

(3) 出願資格の言語教育科目成績条件を満たすことを証明する書類

※TOEFL®-iBT79点以上／TOEFL®-ITP550点以上、または、TOEIC®／TOEIC®-IP730点以上、またはIELTS6.0以上のスコアを取得しているスコアを証明する書類(コピー可)を提出のこと。(出願締切時点で過去2年以内に取得したもの)。

※提出されたスコアを証明する書類は、返却いたしません。

- (4) 研究計画書（本学所定用紙 様式 LE 2）
※和文（3,000字程度）と英文による要約（1,200words程度）
ただし、英語を母語または第一言語とし、
英語母語話者申請書（本学所定用紙 様式 LE 5）を提出する場合は、
英文による研究計画書（本学所定用紙 様式 LE 2 3,000words程度）のみを提出してください。
- (5) 自己推薦書（本学所定用紙 様式 LE 3）
- (6) 英語母語話者申請書（本学所定用紙 様式 LE 5）
※英語を母語または第一言語とし、和文の研究計画書提出の免除申請をする者のみ。
- (7) （外国人留学生の場合）立命館大学大学院入学願書（本学所定用紙 様式 GS A）

■ 「言語情報コミュニケーションコースで日本語を研究対象言語として履修することを志望する場合」

- (1) 入学試験志願票（本学所定用紙－水色）
- (2) 最終学校の成績証明書および卒業（見込）証明書
- (3) 出願資格の言語教育科目成績条件を満たすことを証明する書類
※外国人留学生の場合、日本語能力試験（財団法人 日本国際教育支援協会）1級またはN1に合格していることを証明する書類（コピー可）を提出のこと。（出願締切時点で過去2年以内に取得したもの）。
※提出されたスコアを証明する書類は、返却いたしません。
- (4) 研究計画書（本学所定用紙 様式 LE 2）
※和文（3,000字程度）
- (5) 自己推薦書（本学所定用紙 様式 LE 3）
- (6) （外国人留学生の場合）立命館大学大学院入学願書（本学所定用紙 様式 GS A）

3. 出願書類送付先

立命館大学 言語教育情報研究科（創思館1階 独立研究科事務室内）
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
電話（075）465-8363

VI. 合格発表日

2012年7月13日（金）14：00

言語教育情報研究科掲示板（学而館1階）

※合否結果の通知は、志願票に記載されている住所宛に郵送します。

※インターネット上の合格者受験番号一覧の掲示については、142ページを参照してください。

VII. 入学手続（案内）

144ページを参照してください。

